

朗読劇

ビルマからの便り



ビルマと日本を
つなぐ家族の手紙



朗読

竹下 景子
タンダー ルイン

音楽

石塚 まみ
(作曲・ピアノ・歌)

脚本・演出

河田 園子



後藤一味(ごとうかずみ)さんは岐阜県で飛行機の部品を作る仕事をしていました。当時には珍しい大恋愛の末、10歳年下の隆子(たかこ)さんと結婚。美智江(みちえ)さんという子宝にも恵まれました。昭和17年3月19日、一味さんは赤紙を受け取りました。そして、家族の生活は一変しました。この物語は、遠く離れたビルマから3年にわたり家族に送られた100通の手紙と、異国の生活を温かいまなざしで描いた24枚の絵手紙から生まれました。孫娘の石塚まみさんが一味さんのために奏でる名曲の数々。二度と会うことの叶わなかった夫婦の物語を、俳優・竹下景子さんが思いを込めて朗読します。

2024

8.24(土)

14:30 開場

15:00 開演

ぎふ清流文化プラザ

長良川ホール (岐阜市学園町3-42)

主催/(公財)岐阜県教育文化財団



応援事業

「清流の国ぎふ」文化祭2024



観覧無料! 観覧者募集

メ切:7/12(金)

※応募の詳細は裏面をご確認ください。